

# 大妻タイムズ

OTSUMA TIMES

## CONTENTS

交流協定……………	1	公開講座……………	6
地域との交流……………	2	大妻さくらフェスティバル企画…………	7
千代田区キャンパスコンソ……………	3	地域連携推進センター&	
地域連携活動……………	4	寄付・募金グループコラボ企画…………	8

## 交流協定

### 栃木県小山市との連携協定を締結

本学と栃木県小山市との連携協定締結式が、本場結城紬ユネスコ無形文化遺産登録9周年「第7回小山きもの日」の11月16日(土)、小山市立生涯学習センターで挙行され、伊藤正直理事長・学長は、大久保寿夫小山市長とともに結城紬を羽織って調印式に臨み、その後、基調講演を行いました。

今回の協定は、両機関が包括的な連携のもと地域社会の発展のために、人材育成および本場結城紬や和装の振興に寄与することを目的としています。家政学部被服学科の卒業生、澤田浩位さん(2018年卒)が、学生時代に阿部栄子教授のゼミで和裁を学んだ際、織物に興味をもったことがきっかけで、小山市で2人目の結城紬の紬織士として活躍し、この協定締結が実現しました。



## 地域との交流

### 三番町フラワーロードの会との花植え、地域美化活動を実施

千代田区と地元三番町町会、大妻女子大学、九段小学校、(株)プランナーワールド、子育て広場「あい・ぽーと麹町」などが連携・協力し、三番町町内の歩道に年2回、花植えを行っており、2019年5月30日(木)に春の活動を行いました。

今回は、校舎の立て替え工事が終わり、三番町の新校舎に戻ってきた九段小学校児童・九段幼稚園児も参加し、大変賑やかで活気があるものとなりました。本学家政学部児童学科1年生、小学生、幼稚園児と一緒にチームになり、マリーゴールド、インパチェンス、ニチニチソウなど合わせて2,600鉢を、「番町学園通り」「大妻通り」に設けられた90

カ所の植樹樹(ます)に、地域の方々と協力しながら一緒に植えました。



#### 三番町フラワーロードの会とは

九段小学校、三番町町会、(株)プランナー・ワールド、大妻学院が協定を結んで2008年から行ってきた取り組みで、「三番町を通る番町学園通りの街路樹下の区画にお花を植えて、飾りましょう」をコンセプトにスタートしました。

### 多摩コミュニティセンターでアダプト活動

地域貢献・地域交流の一環として、昨年度に引き続き毎月1回第3土曜日に多摩キャンパスから唐木田駅間の清掃活動を行っています。また、月に1回、唐木田菖蒲館の花植えボランティアの方と一緒に唐木田駅前の花壇や唐木田菖蒲館までの沿道にある花壇の花の植え替え・水やりを行っています。

#### アダプト活動とは

市民と行政が協同で進める街の美化プログラムのことで、英語のアダプト(Adopt)は「養子」を意味します。公共の場所を養子にみ立て、市民がわが子のように愛情をもって世話(清掃美化)をし、行政がこれを支援する制度のことです。

### 千代田区の虐待防止街頭キャンペーンに参加

11月18日(月)、千代田区の虐待防止街頭キャンペーンに、人間関係学部人間福祉学科の藏野ともみ教授と9名の学生(社会生活情報学専攻1名、人間福祉学科8名)が参加しました。今回は「児童・高齢者・障がい者へ

の虐待防止」「女性に対する暴力防止」を掲げ、地元企業、民生・児童委員、警視庁職員、区職員らとともに、JR秋葉原駅中央口・昭和通り口に分かれ、駅を利用する方々に対し啓発物品を手渡し、「暴力の防止」を呼びかけました。



# 千代田区キャンパスコンソ

## 千代田区キャンパスコンソウィークでポスター展示を実施

千代田区内近接大学の高等教育連携強化コンソーシアム（通称：千代田区キャンパスコンソ〈大妻女子大学・大妻女子大学短期大学部、共立女子大学・共立女子大学短期大学、東京家政学院大学、二松学舎大学、法政大学〉）では、千代田区や地域産業界（千代田区商工業連合会）等と連携・協力し、徒歩圏内のメリットを生かしたさまざまな取組みを行っています。

今回の「千代田区キャンパスコンソウィーク」は、コンソーシアム活動の情報共有・理解促進、コンソーシアムのPR・情報公開などを目的に開催。大妻女子大学では12月2日（月）～12月6日（金）に本館E棟1階正面玄関付近にて展示を実施しました。各構成大学の魅力的なプログラムや単位互換制度の紹介のほか、さまざまな活動報告をポスター展示しました。



## 学生が「ぶらちヨダ」で特集レポートに挑戦

千代田区キャンパスコンソ連携プロジェクトの一環として、千代田区商工団体が運営しているイベントナビ「ぶらちヨダ」の特集に、文学部の2年生4人と社会情報学部の2年生5人が挑戦しました。

「ぶらちヨダ」とは、千代田区内の7つの大学で学ぶ学生たちが、千代田区内の地域文化資源を歴史・文化・芸術・海外交流・ビジネスといった切り口で「調べて、行って、聞いてきた」特集レポートページです。日々通学している千代田区の新たな魅力を学生目線で紹介しています。

今回、ビジネスチームは「株式会社龍角散」、海外交流チームは「ルクセンブルク大公国大使館」、歴史・地域資産チームは「神田明神」、文化・芸術チームは「三菱一号館美術館」をそれぞれ訪問し、独自の視点で取材を行いました。この活動は、千代田区キャンパスコンソと千代田区商工業連合会との合同企画として実施したもので、今後も「ぶらちヨダ」の活動を続けていく予定です。

「ぶらちヨダ」での特集レポートの詳細はこちらをご覧ください。



<http://www.chiyoda-event.com/burachiyoda>

## 地域連携活動 ①

### 就業自立支援をめざす「Time's café」を実施

#### 人間関係学部人間福祉学科 井上 修一 准教授

多摩市内にある社会福祉法人時の会と連携し、10月19日（土）に多摩キャンパスにて「Time's café」を実施しました。本企画は大妻女子大学の卒業生が当該法人に勤務していることがきっかけで実現しました。

社会福祉法人時の会では、焼き菓子、はがきなどの紙すき製品、アクセサリなどの製作を通して、一般企業への就業が困難な方の自立支援と専門職養成を行っています。今回の取組みは、これらの商品を販売する場を設け、製作当事者（以下当事者）の自立支援の一助を担い、かつ在学生の学びの場とすることを目的としました。

製品の販売は、教員、学生、時の会スタッフと当事者が交代で当たりました。単に販売するだけでなく「Time's café」の趣旨や時の会の活動を聞いていただき、理解を深めていただけるよう工夫しました。教室には販売ブースのほか、誰でも自由に休憩していただける「くつろぎスペース」を設け、無料でコーヒーを提供し、交流の場として活用しました。

また、ゼミでの活動成果である、多摩市内の高齢者施設への取材成果や多摩市機関紙「やまざくら」の紹介パネルを展示しました。こちらは受験生向けに、入学後の学びのイメージ作りに役立つ作りにしました。



### 大妻多摩祭Tボール交流大会を開催

#### 人間関係学部人間福祉学科 小川 浩 教授

大妻多摩祭の一環として、障がいをもつ方を雇用している多摩地域の企業との産学交流を目的としたTボール交流大会を10月20日（日）、多摩キャンパスグラウンドで開催しました。

大会には11企業からなる計9チーム、209名が選手として参加し、また、100名近い応援観戦者にも来場いただき、大盛況の中での開催となりました。

大妻女子大学からは9名の学生ボランティアが参加。各チーム1名ずつ所属し、企業の方と一緒にプレーしたり応援したりすることで、産学の交流を深めました。大会終了後には、参加した選手、観戦者の多くが大妻多摩祭にも参加し、大妻多摩祭自体の活性化が図られました。

本企画は学生実行委員が中心となって企画・運営を実施。学生にとって、複数の企業と連絡調整を行いながら、並行して備品手配や当日運営の段取りを考えることは決して簡単なことではありませんでした。日々変化する状況に戸惑いながらも、協力し合い試行錯誤することで形にすることができました。



## 地域連携活動 ②

### 医療的ケア児童のファミリーフォト展を開催

#### 🔊 人間関係学部人間福祉学科 丹野 眞紀子 教授

大妻多摩祭(10月19日(土)・20日(日))にあわせ、医療的ケアの必要な子ども(以下、医療的ケア児童)とその家族のファミリーフォト展を実施しました。医療的ケア児童を取り巻く環境は、社会資源の不足、医療と保育・教育の連携の難しさなど、多くの問題を抱えており、少しでもこうした問題を身近に感じてほしいと学生達と企画しました。

本企画は、医療的ケア児童とその家族の支援を行っているキッズファム財団の協力により実現しました。キッズファム財団では、写真スタジオで記念写真を撮ることが困難な医療的ケア児童とその家族のために、無償でプロカメラマンによる記念撮影を行う「ファミリーフォトプロジェクト」を実施しています。今回はその中から、展示許可をいただいた24家族の写真を展示しました。また写真のほか、医療的ケア児童にかかわる国内の医療体制やサポート状況、

および厚生労働省が報告したサービスなどについて、学生の調査・研究成果も展示しました。

本企画は多摩市と多摩市社会福祉協議会の後援を得、ポスターやチラシを多摩市内の関係施設などに配布したこともあり、多くの方に足を運んでいただくことができました。



### RUN伴(ランとも)多摩2019に学生とともに参加

#### 🔊 人間関係学部人間関係学科 八城 薫 准教授

9月21日(土)、特定非営利活動法人認知症フレンドシップクラブが主催する「RUN伴(ランとも)」に、多摩地域の方々約40名とともに教員1名と社会・臨床心理学専攻の学生6名が参加しました。

「RUN伴」とは、認知症の人と接する機会のなかった地域住民と、認知症の人やその家族、医療・福祉・教育関係者などが一緒にタスキをつなぎ、日本全国を縦断するイベントです。今回のこの企画で多摩地域の方々と大妻女子大学の学生・教職員が一緒になって、唐木田か

ら多摩センターまでタスキをつなぐことで、地域の連携を確認する良い機会となりました。

当日は、朝10時30分に豊ヶ丘商店街をスタートし、途中昼食休憩をはさみ、約5時間かけてゴール地点であるパルテノン多摩大階段前までタスキをつなぐことができました。認知症の方と普段かかわることのない学生にとっては、同じ目的に向かって協力しあうなかで明るく力強い姿に触れ、認知症に対する理解を深めることができたようでした。



## 公開講座

### 公開講座報告

## 「日常生活において陥りやすい 著作権・肖像権のNG行為って?」



11月30日(土)、東京2020応援プログラムとして、「著作権・肖像権」をテーマに公開講座を実施しました。講師は、写真家でもあり、著作権法を専門とする塩澤一洋先生(成蹊大学法学部教授)。塩澤先生は「難しいことをやさしくするのが学者の役目、それを面白くするのが教員の役目」という考えを持っており、当日の講座でも、理解しづらい著作権法の考え方を丁寧で分かりやすく、かつ体系的に説明されていました。受講生は42名で、著作権に関心のある近隣の方のほか、大学生や教職員、一般企業の広報部の方など幅広いバックグラウンドを持つ方々が集まりました。



塩澤先生は大学院やロースクールで教えている授業方法をアレンジし、単なる知識の習得ではなく、自身の抱える著作権にまつわる問題について受講生一人ひとりが答えを出せる水準にまで導きたいと、著作権法の考え方を条文と日常生活における具体例を交えて説明し、受講生全員が頷きながら一生懸命にメモを取っていました。事前に受講生から提出のあった質問に対してもすべて回答していただき、日常、抱えている問題についても解消し、充実した2時間となりました。



### 公開講座報告

## 「足が1本くらいどうってことない!」



12月14日(土)、東京2020応援プログラムとして、東京パラリンピック代表に内定している鈴木徹選手(走り高跳び)を講師として招いて、公開講座を実施しました。

鈴木選手が持参した生活用の義足と競技用の義足に受講生全員が直接手に触れ、講演では、「才能よりも、夢中になることの大切さ、義足に慣れるまでのつらさ、生活用の義足を取得するには補助が出るが、競技用の義足については高い費用を支払わなければならないことなど、普段、知ることができないお話に誰もが

一生懸命に耳を傾けました。受講生は61名で、近隣の方、大学生が集まりました。

「自分の人生において、大切なことに気づいた」という意見もあれば、「パラリンピックを身近に感じる事ができた」「パラリンピックが楽しみ」という感想も多数ありました。障がい者に対する差別問題と人権について考えるきっかけを提供することで、パラリンピック競技大会の機運を高めるという「東京2020応援プログラム」の目的は十分に達成できました。

パラリンピック競技大会における鈴木徹選手の活躍に期待しています。



## 「茶を美味しく 健康に楽しむために」



2月15日(土)、本学国際センター准教授・趙方任(チョウ・ホウジン)先生とNHK学園講師・常宏(ジョウ・コウ)先生の2名を講師にお迎えし、中国茶をテーマに公開講座を実施しました。

最初の講演では、趙方任先生から、「美味しい、健康、楽



しい」をキーワードに、中国茶の文化について学びました。続いて講演内容に合わせて、(1) 現代ウーロン茶の茶芸(日本茶道の手前に相当)の実演、(2) 茶の泡を飲むことを楽しむ宋代「点茶」「分茶」を再現した実演が常宏先生によって披露されました。実演では、芸術性だけではなく、中国茶の美味しさをいかに引き立てるかという説明も行われました。その後の体験コーナーでは、蔵香(緑茶)、正山小種(紅茶)、鉄観音(ウーロン茶)、古樹黄金葉(黒茶)という4種類の茶の試飲と投票、中国茶の泡を立てる体験に加え、中国茶の作法と楽しみ方を学びました。参加者は46名で、地域の方のほか、本学の学生・保護者、大妻高校の生徒も参加し、和気あいあいとした雰囲気の中で行われました。



## 大妻さくらフェスティバル企画

### 「大妻さくらフェスティバル2020」

#### 俳句大賞 受賞作品発表

全国から484名、1,139句という多数の応募がありました。応募して下さった皆さまに感謝いたします。厳正な審査により選ばれた受賞作品を掲載いたします(敬称略)。

#### ◆ 理事長・学長賞

##### 全テーマ

##### <全部門>

飛行機と一緒にならぶアゲハ蝶  
兵庫県神戸市 藤濤 英介 12歳

風ふかれ鳥巣立我反抗期  
東京都千代田区 前原 朱里 12歳

蹴跡に母の気性や揚雲雀  
滋賀県長浜市 野口 成人 63歳

水遊お母さん達立ち話  
愛知県春日井市 田本 莞奈 11歳

未熟さは私と同じみぞれ雪  
東京都千代田区 杉本 彩華 13歳

小禽の寒丸をつつく手水鉢  
神奈川県横浜市 中澤 仁捷 85歳



※新型コロナウイルスの感染拡大をうけ、3月21日(土)に予定しておりました「大妻さくらフェスティバル2020」は中止になりました。

#### ◆ 優秀賞

##### テーマ 春の動物

##### <小学生以下の部>

目開ければ指先にいる白いチョウ  
山口県山陽小野田市 秋吉 滯 11歳

春の夜たぬきがぼつぼつ歩きだす  
鳥取県鳥取市 岡田 夏往里 9歳

ちっちゃいのになナホシテントウ飛べている  
兵庫県神戸市 藤濤 拓郎 12歳

##### <中学・高校生の部>

この海の心臓として蜚鳥賊  
埼玉県日高市 野城 知里 17歳

クラス替え思いをたくす蝶空へ  
東京都千代田区 樋口 夏奈 13歳

駅員が目を細めみる燕の巣  
東京都千代田区 松下 向日葵 13歳

##### <一般の部>

廃線の日向に蛇の浮かびたる  
神奈川県横浜市 吉田 誠一 60歳

鶯に老犬の紐ピンと張り  
岡山県玉野市 若中 幹夫 44歳

去り難き海の青さや鳥雲へ  
京都府舞鶴市 小見 伸雄 50歳

##### テーマ 水

##### <小学生以下の部>

春の水うたた寝の父おこしけり  
愛知県名古屋 水野 結雅 12歳

##### <中学・高校生の部>

とびうおや光輝く海の上  
東京都千代田区 中嶋 胡桃 13歳

水筒の水奏でる夏の音  
東京都千代田区 星川 遥奈 13歳

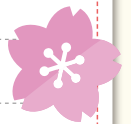
線香花火消えて水に入れるさびしさ  
東京都千代田区 田中 麻衣 13歳

##### <一般の部>

溪流はうねる竜の背春映し  
京都府亀岡市 市岡 哲夫 68歳

歩けたと話す翁や春の水  
愛媛県西条市 砂山 恵子 60歳

水紋に手を伸ばす子へ風光る  
北海道札幌市 小西 美里 28歳



# 地域連携推進センター&寄付・募金グループコラボ企画

## 古本回収します！ 大妻学院古本募金のご案内

大妻学院古本募金は、皆さまのお手元にある不要になった書籍類（ISBNコードの付いた書籍・DVD・CD等）の売却額が全額大妻学院への寄付金となる仕組みです。

ご自宅では段ボール箱に詰めて申込みをするだけ。5点以上ならば送料はかかりません（日本国内に限る）。

※買い取り価格は需要と供給で決まるため、寄付していただいた本の状態が良くても値段がつかないこともありますので、ご了承ください。

※大妻学院古本募金では、値段がつかない本を運営会社の株式会社バリューブックスを通じて国内の福祉施設、図書館、海外の教育研究機関に寄贈します。

※大妻学院の予算（研究費等）で購入した書籍等は取扱対象外です。

お申込み方法

**STEP1**  
梱包


書籍・DVD・CD等を段ボール箱へ詰めてください。  
※5冊以上であれば、送料は無料です。

**STEP2**  
WEB

<https://www.furuhon-bokin.jp/otsuma/apply/>（「お申し込みフォーム」）  
「お申し込みフォーム」へアクセスし、必要項目をご入力ください。指定のお時間に宅配業者が伺います。  
※18歳未満の方は、保護者の方をお願いしてお申し込みください。

**STEP3**  
寄付

提携会社バリューブックスにて、買い取られます。その売却代金は、「学校法人 大妻学院」に寄付されます。  
●集荷から約10日、提携会社バリューブックスから「書籍寄付受領書」「お礼状」が送付されます。  
申告に必要な領収書発行を希望される方は、別途大妻学院 寄付・募金グループまでご連絡ください。約2～3ヶ月で申告に必要な領収書が送付されます。  
領収書発行の日付は提携会社VALUE BOOKS（バリューブックス）から大妻学院への入金日となります。



皆さまからのご寄付は、大妻学院の学生・生徒の教育・研究支援に役立てられます。



### よくあるご質問

**Q：どんな本が寄付されていますか？**

ビジネス書・専門書のほか、文庫本や小説、マンガ単行本等多数いただいております。

**Q：買い取りの対象となるのは書籍のみですか？**

当プロジェクトではDVD・CD・ゲームソフトのご寄付も歓迎いたします。

**Q：書籍は、中がきれいでなければいけませんか。**

例えば、所どころ鉛筆でチェックが入っていたり線が引いてあったりするものは、対象外ですか？

線引きなどの書き込みがあった場合でも、一定額の減額になりますが対象になります。

**Q：税法上の優遇措置は受けられますか？**

金銭での寄付同様、お住まいの地域や所得に応じて、税法上の優遇措置を受けることも可能です。ご希望の方は、約2～3ヶ月で申告に必要な領収書を発行いたしますので、大妻学院までご連絡ください。

**Q：何冊（何点）でも受け付けてくれますか？**

本、DVD、CD、ゲームソフトは合計5冊（5点）以上で送料無料（日本国内に限る）にてお送りいただけます。

**Q：送付した本は返却してもらえますか？**

申し訳ありませんが、いただいた本の返却希望には、ご対応できかねます。

### 買い取れない書籍等の例

ISBNのない本・個人出版の本/古書/マンガ雑誌・コンビニコミック・百科事典・起動しないゲーム機/ソフト・ディスクがひどく傷ついているもの・ケース及びディスクが欠品しているゲーム/DVD・規格品番がないもの・違法なもの・海賊版/コピー/サンプル・ゲーム周辺機器・PCゲーム・児童売春・児童ポルノ禁止法（関連法令含む）に抵触する恐れのある全ての商品

寄付の詳細に関するお問い合わせ

**学校法人 大妻学院 寄付・募金グループ**

〒102-8357 東京都千代田区三番町12  
E-mail. kifu@ml.otsuma.ac.jp

古本の集荷・仕分け・買い取りについてのお問い合わせ

**株式会社バリューブックス**

TEL. 0120-826-292 E-mail. info@furuhon-bokin.jp  
古物商免許：長野県公安委員会第481100800018号

大妻女子大学 地域連携推進センター <http://www.chiiki.otsuma.ac.jp/>

〒102-8357 東京都千代田区三番町12番地 大妻女子大学千代田キャンパス別館7階 TEL.03-5275-6877